



市民の誓い

私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

< 人口 >

男	76,754	(+46)
女	80,312	(-34)
計	157,066	(+12)

< 世帯数 >

	69,825	(+83)
11月1日現在	()は前月比	

「Out of KidZania in おおがき」楽しむ！ ～こどもたちが市内企業のお仕事体験～



こどもたちが仕事体験を楽しみながら社会の仕組みを学ぶことができる「Out of KidZania in おおがき」を11月16日と17日に大垣城ホールなどで実施しました。

地元の企業とその業務内容をこどもたちに知ってもらい、郷土愛の醸成や将来を考えるきっかけとなり、企業の皆さんも、自社の仕事を伝えることによる喜びや自社の魅力の再発見につながることを期待して開催したものです。同ホールの1階アリーナには、市内25企業のブースが設けられ、

県内初のキッズニア監修による本格的な仕事体験プログラムを提供しました。

こどもたちは、それぞれの仕事の服などを身につけて仕事体験を楽しみ、会場には、こどもたちの笑顔があふれました。

3企業の現地会場でもスーパーの店員や駅員体験などが行われたほか、大垣公園芝生広場と市役所でのお仕事ワークショップや市役所駐車場ではたらく車の展示、商店街でのキッズお店体験などもあり、多くの親子連れらが楽しいひと時を過ごしました。



課題解決の方法をグループで討議

サミットの参加者ら

大垣市文教協会60周年記念事業

「大垣市×SDGsお化けサミット」開かれる

大垣市文教協会は、設立60周年を記念して「子どもが主人公の『未来のすてきな大垣』づくり事業」を行っています。その一環で市と連携し、環境や人口減少など地域の課題をSDGsの視点から捉えて、お化けとして表現し、退治方法などを考えることで、より良いまちづくりを目指す「大垣市×SDGsお化け」プロジェクトを実施しています。

11月16日には、市役所で「大垣市×SDGsお化けサミット」を開催し、市内小・中学生の代表24人が、今年5月に優秀作品に選ばれた6体のSDGsお化けを通じて、大垣の課題や目指す方向性を話し合いました。

参加したこどもたちは、グループに分かれて、テーマに選んだお化けを共存・退治するための方法について意見を出し合いました。

こうした取り組みを通じて、地域の課題を自分たちの問題として捉え、持続可能なふるさと大垣にするために、自分たちが実践しなければいけない行動などを積極的に議論し、発表しました。

12月1日号 主な内容

- ▶児童手当制度拡充による新たな対象者は申請を、取り壊し建物の届け出と新築・増築の調査 など … 2～3 P
- ▶市美術展(青年・幼少年)上位入賞者、募集のお知らせ など … 4～5 P
- ▶子育て講座のお知らせ など … 6～7 P
- ▶講座・催しのお知らせ、市民伝言板 など … 8～9 P
- ▶健康ガイド … 10～11 P
- ▶おおがきマラソン…12 P

窓口サービス課・国保医療課での手続き 新たなサービスが12月2日からスタート

「混雑状況配信」「呼び出し順お知らせメール」「WEB予約」

市役所窓口の案内システムのリニューアルにあわせて、新たなサービス(混雑状況配信、呼び出し順お知らせメール、WEB予約)が始まります。

対象の手続きや利用方法など詳しくは、市HPをご覧ください。窓口サービス課(☎47-8759)へ。

◆新サービスの内容(12月2日から運用開始)

①混雑状況配信サービス

パソコンやスマートフォンから、窓口サービス課と国保医療課の手続きごとの「待ち人数」「待ち時間」「呼び出し中の番号」をリアルタイムで確認できます。

②呼び出し順お知らせメールサービス

受付で発行された「番号券」に印字されている二次元コードを読み取り、開いたサイトからメールアドレスを登録しておくと、自分の呼び出し順が近づいた時にメールでお知らせが届きます。

③WEB予約サービス

予約サイトから、窓口サービス課の対象手続きと来庁日時を指定して予約することで、窓口で待つことなく手続きができます。



市HP
(12月2日公開)